

タイトル

出産・子育て応援給付金予算などを追加しました

妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整えるため、出産・子育て応援給付金給付事業などに要する予算を追加した総額4,428万8千円の補正予算を、1月18日付け専決処分しました。

補正予算の内容は、次のとおりです。

- ・ 出産・子育て応援給付金給付事業に要する経費
3,408万8千円
- ・ 通園バス安全装置設置事業に要する経費
1,020万円

詳細は、令和4年度南島原市補正予算（第8号）の概要をご覧ください。

担当部署	総務部 財政課	担当者	石川 伸吾
直通	0957-73-6625	E mail	zaisei@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは ☞			
担当者 連絡先			

◎令和４年度 南島原市一般会計補正予算（第８号） の概要

令和４年１２月２６日付け伴走型相談支援及び出産・子育て
応援給付金の一体的事業実施要綱が施行されたことを受け、妊
婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整える
ため、出産・子育て応援給付金給付事業に要する経費を計上い
たしました。

また、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部改
正等により、令和５年４月１日から通園バス等に係る安全装置
設置が義務化されたことに伴い、通園バス安全装置設置事業に
要する経費を計上いたしました。

① 出産・子育て応援給付金給付事業に要する経費

3, 4 0 8 万 8 千円

② 通園バス安全装置設置事業に要する経費

1, 0 2 0 万円

その結果、令和４年度第８号補正予算の総額は、

一般会計 4, 4 2 8 万 8 千円

で、これを現計予算と合算すると、

一般会計 3 4 6 億 5, 9 1 7 万円

となります。

これを令和３年度２月補正後予算と比較すると、

一般会計 3 2 億 8, 2 5 4 万 8 千円の減

となり、伸び率は、

一般会計 8. 7 %の減

となっています。

◆出産・子育て応援給付金給付事業に要する経費

34,088千円

〈概要〉

令和4年12月26日付け伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業実施要綱が施行されたことを受け、妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整えることを目的とし、令和4年4月以降に出産された全ての方を対象に、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図るため、妊娠届出時及び出生届出後に合計10万円相当の「出産・子育て応援ギフト」を給付する。

（１）出産応援ギフト

支給時期：妊娠届出時

支給額：妊婦1人あたり5万円

対象者：①事業開始日以降に妊娠の届出をした妊婦

②令和4年4月1日以降、事業開始日より前に出生した
児童の母

③令和4年4月1日以降、事業開始日より前に妊娠の届出
をした妊婦

（２）子育て応援ギフト

支給時期：出生届出時

支給額：児童1人あたり5万円

対象者：①事業開始日以降に出生した児童を養育する者

②令和4年4月1日以降、事業開始日より前に出生した
児童を養育する者

〈事業費内訳〉

出産・子育て応援給付金 31,000千円

その他事務費（システム改修委託料等） 3,088千円

〈財源〉

国庫2／3、県費1／6、市費1／6

◆通園バス安全装置設置事業に要する経費

10,200千円

〈概要〉

令和4年12月28日付け児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部改正等により、令和5年4月1日から通園バス等に係る安全装置設置が義務化された。

子どもの安全対策を強化するため、送迎用バスへの安全装置装備支援を行うことで、子どもの安全を守るための万全の対策を講じるとともに、子どもを預けている保護者の不安を解消する。

○通園バス安全装置設置補助金

・安全装置設置対象車両

3列目以降の座席に児童を乗せる可能性がある車両

・補助基準額 定額

・補助率 国100%

〈事業費内訳〉

通園バス安全装置設置補助金（放課後児童クラブ28台） 2,800千円

〃 〃 （私立保育所等36台） 7,200千円

〃 〃 （北有馬こども園1台） 200千円